K-ARCHI (国士舘大学理工学部建築学系) プロポーザル案:「サイクリングセンターの設計と、そのコースの設定」

概要

- サイクリングコースの作成
- 船での移動を活かす
- 鳥居崎海浜公園に休憩のできる広場、食事などのできるサイクリングセンターをつくる。

目的

木更津市を見に行った際に、車での移動より自転車や徒歩での移動が向いていると思ったため、 木更津駅からイオンモールまでをサイクリングコースとし、自転車の貸し出しを行い中間地点に ある鳥居崎海浜公園に休憩・娯楽のある広場、食事などができる建物をつくることで活性化につ ながると考えました。中の島への移動も車で行けないことも考慮しました。船での移動の幅も広 がることでより多くの利用者を増やせると考えました。また、夜になると辺りが暗くなってしま うので公園に建てる建物は明るく活気のあるものが良いと考えました。

期待される結果

- ・公園に休憩ができる広場、食事などのできるサイクリングセンターを作り、そこまでのアクセスも作ることで公園の利用者ができる。
- ・木更津駅に来ることでサイクリングができるので木更津市内だけでなく、その周辺の地域の 方々の利用が増える
- ・車・電車での移動、室内でのゲームなどではなく、外で体を動かす人が増え街全体の運動不足 解消になる。
- 上記のことで街全体が活気ある街に変わっていく。

・サイクリングセンター概要

土曜または日曜美の12時の時点で、10~15組、1組4~5名として、50~70名の集客を想定する。また東京湾に面しているため、津波対策を考慮する。

休憩室として1組用を10室(シャワー室を含む)配置する

レストランとして70名受入可能とする。

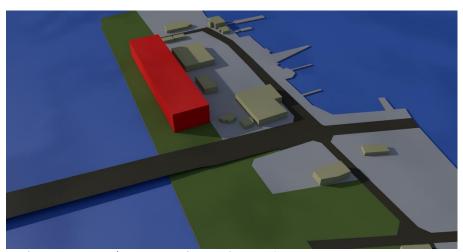
談話室として50名室を配置する。

その他、貸し自転車、貸し釣り用品の管理室、休憩室の管理室を設ける。食品室等も設ける。

津波対策として、1階の階高を4mとして、1階は駐輪場、2階は居室を設け、更に屋上は避難場所とする。

- ・フードコート・レストラン・カフェテリア
- 休憩所
- 展望デッキ
- ・シャワールーム
- 売店
- · 救護室 etc

・サイクリングセンター建設予定地



赤色の部分がサイクリングセンター建設予定地です。

施設の周りはサイクリングロードや人が集まって休憩できる広場を計画します。

・町全体の動線計画



赤色の線が自転車の動線です。木更津駅、イオン、鳥居崎海浜公園をサイクリングコースでつなぎ、海浜公園に多くの人が集まりやすくなるように計画しました。

また、青色の線が船の動線です。中の島、木更津港、鳥居崎海浜公園を海路でつなぎ、自転車 を乗らない人でもイオンからサイクリングセンターへ集まりやすくするように計画しました。